



日野市環境情報センター(愛称かわせみ館)は環境に関する情報を収集・分析・発信するために、2005年7月に市民・事業者・学校・行政の協働で開設されました。

## 雑木林ボランティア活動に参加しませんか

### 雑木林ボランティア講座

人間の暮らしに関わりの薄くなって放置されたままになっている雑木林は、わずか50年前まで、私たちの暮らしにかけがえのない大切な場所でした。このような日野市の緑を、昔のような明るく健全な雑木林に維持管理し、次世代に引き次ぐため、専門的な知識や技術を習得した雑木林ボランティアを育成し、新しい緑の保護団体を設立したり、既存の緑の団体に送り込むことが必要になってきました。そこで市民と行政が協働で「日野市雑木林ボランティア講座」を平成17年度からスタートしました。

この講座は雑木林の基本的な講義から始まり、手道具・刈払い機・チェーンソーの実習など雑木林の管理ノウハウを1年間(10回)に渡り習得するものです。

既に、講座の卒業生を中心に、「南丘雑木林を愛する会」等3団体が設立されたり、既存の団体に卒業生を送りこんでいます。ぜひ雑木林ボランティア講座に参加し、緑(雑木林)の大切さを学び、一緒に楽しい汗をかいて見ませんか!!



植物の講義と観察会



萌芽更新作業

### ■ 第九期雑木林ボランティア講座生募集

雑木林などの保全(管理、育成)に興味をお持ちの方、ぜひご応募ください!

- ・主 催 水と緑の日野・市民ネットワーク他
  - ・開催期間 平成25年5月から平成26年3月までの毎月第2または第3土曜日(全10回)
  - ・開催時間 午前9時30分～午後3時(第1回と第10回は午前中で終了)
  - ・実施会場 南平丘陵公園他
  - ・対 象 日野市在住または在勤・在学者
  - ・定 員 30名(先着順) 受講料 2,000円
  - ・申込期間 平成25年4月9日(火)まで
- かわせみ館へ電話・FAXで(裏面参照)

#### 講座内容(予定)

- 5月18日 開校式 日野市の自然環境(講義)
- 6月15日 緑地めぐり(視察)
- 7月20日 道具の正しい使い方(講義・実習)
- 9月14日 里山づくり(講義)
- 10月19日 雑木林の植物(講義・観察会)
- 11月9日 明治大学黒川農場見学と下刈り作業
- 12月21日 落ち葉かき他、刈り払い作業(実習)
- 1月11日 チェンソーの使い方(実習)
- 2月15日 萌芽更新作業(実習)
- 3月15日 シイタケのほだ木づくり(実習)修了式

### 環境保全に取り組んでいる団体紹介 7 南丘雑木林を愛する会

2007年5月26日、日野市雑木林ボランティア講座の卒業生を中心に、講座のホームグラウンドである南平丘陵公園の雑木林の管理を目的に「南丘雑木林を愛する会」が設立されました。何といたっても心強いことは、ほとんどのメンバーが講座の卒業生であり、雑木林の基礎知識を持ち、すぐに実践活動に入れることです。

作業は、年間雑木林管理計画に基づき、下草刈り、粗朶柵工、萌芽更新作業などで、月2回(第2日曜日、第4木曜日 9:30~15:00)の活動には、みんなで楽しい汗を流しています。昨年からは、女性を中心に植生調査活動も始まりました。さらに、技術の向上を図るために労働基準法62条のチェーンソーや刈払い機の特別教育講習会に多くの会員を送り込んでいます。

このほか会の特徴は、雑木林ボランティア講座の支援はもとより、他のボランティア団体の応援に出かけたり、個人所有の雑木林の管理手伝いなど、緩やかな成熟した団体を目指しています。私たちの合言葉は「ボランティアは人のためではなく、自分のために(自分の目的意識のために)活動するもの」です。

雑木林の保全や植物に関心のある方、是非一緒に楽しい1日を緑の中で過ごしましょう!!

連絡先:かわせみ館(笹木) Tel/Fax(042)581-1164

# 市民環境大学に参加しませんか

市民環境大学は身の回りの環境を正しく知るにより、地球規模から身近な環境までをみんなで広く考え、問題の解決のためにできることを実践することを目的とした講座で、2013年度で第5期目になります。講座は木曜日の午前10時から12時まで、5月から7月の前期、10月から12月の後期に分けて、合計20回行っています。前期・後期を通して出席された方には修了書をお渡ししています。第4期まで、合計52名の方が修了されています。また、いままで修了された有志の方が修了生の会（通称：市民環境大学OB会）をつくり、定期的に勉強会を行っています。

講座は前期には地球温暖化、水の循環、水資源、水質汚染などについて、後期には酸性雨、オゾン層の破壊、微量化学物質による環境汚染などについて基礎的なことから最近の新しい話題を提供し、その後、質問や意見交換を活発に行っています。今年度は、近くのフィールド（谷仲山、日野用水など）に出かけ、湧水や用水また野草や樹木の実態を知る新たな試みも行う予定です。講座の内容は身の回りの環境の基礎から大学で行っているような専門的なものを含んでいますが、わかりやすく説明するように心がけています。昨年度の修了生の方は次のような感想を書かれています：「基礎から大学の講義のような難しい内容でしたが、底に身近なところから環境を考えていこう、何かやっっていこうという姿勢があったようで、大変ためになるものでした」



市民環境大学講義の様子

身近な環境や地球規模の環境問題に少しでも関心のある方々が本講座に参加されて理解を深め、問題解決のための実践活動に結びつくようなきっかけをつくることを期待しています。

かわせみ館センター長 小倉紀雄

## 市民環境大学OB会へのお誘い

私たちは、市民環境大学で学んだことをできるだけ実践し、身近な環境問題への関心を深めたいと願っています。前年は、身近な水環境の全国一斉調査に参加、市内の放射線量の測定、テキスト(注)の購読、新聞・TVなどの環境に関する話題など、和気あいあいと楽しく学んできました。

環境問題は、私たちの健康を左右するものです。そのため、問題の本質を見極めることが大切です。より多くの参加者が各人の視点で発言することで、本当の姿が見えてくるものと思います。また、自由闊達に話し合うことで、より深くより多く学ぶ場となっています。

市民環境大学終了の皆さん、OB会へいつからでもご参加くださいますようお願いしています。(飯島 利三)

(注)テキスト：「川と湖を見る・知る・探る」(陸水学入門)

## \*\*行事・イベントのお知らせ\*\*

### ■日野の貴重植物講演会、標本・写真展講演会

- ・内容：市内に生育する絶滅危惧種などの解説
  - ・日時：4月21日(日)午前10時～正午
  - ・講師：日野の自然を守る会 播本 正常氏
  - ・定員：20名(先着順)かわせみ館へ電話・FAXで
- 標本展・写真展**

- ・内容：市内に生育する貴重種の標本と写真を展示
- ・日時：4月13日(火)～28日(日)

\*講演会・標本写真展とも、かわせみ館で開催

### ■みんなの環境セミナー 緑のカーテンづくり

- ・内容：ゴーヤによる緑のカーテンづくりと効果
  - ・日時：5月18日(土)午後2時～4時
  - ・場所：かわせみ館(環境情報センター)
  - ・講師：明星大学教授 木下 瑞夫氏
  - ・定員：20名(先着順)かわせみ館へ電話・FAXで
- \*参加者にゴーヤの苗を1株差し上げます。

## 2013年度 市民環境大学の講義内容

- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期講義(5/9～7/11)</li> <li>1 地球環境問題とは</li> <li>2 物質循環と人間活動の影響</li> <li>3 地球温暖化と温室効果ガス</li> <li>4 地球温暖化の影響と対策</li> <li>5 水の特性と水の文化</li> <li>6 水循環と森林の役割</li> <li>7 水資源の有効利用のために</li> <li>8 日野市の川・用水・湧水</li> <li>9 谷仲山の水緑を見る・知る・探る</li> <li>10 水の汚れと対策</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・後期講義(10/10～12/12)</li> <li>1 雨の役割</li> <li>2 酸性雨の現状と課題</li> <li>3 酸性雨の生態系への影響</li> <li>4 オゾン層の破壊</li> <li>5 オゾン層破壊の影響と対策</li> <li>6 大気汚染と光化学スモッグ</li> <li>7 微量化学物質による環境汚染</li> <li>8 化学物質のリスクと管理</li> <li>9 日野用水を見る・知る・探る</li> <li>10 地球環境と身近な環境</li> </ul> |
|--|---|

申込は4月20日までに、かわせみ館へ電話・FAXで



発行：日野市環境情報センター  
 〒191-0011 東京都日野市日野本町1-6-3  
 ☎ 042-581-1164 (FAX 兼)  
 Eメール [kankyo@m2.hinocatv.ne.jp](mailto:kankyo@m2.hinocatv.ne.jp)  
 URL <http://www1.hinocatv.ne.jp/kankyo/>